

フラボバクテリウム・ヘパリヌム由来ヘパリナーゼⅠ、組換え型

Cat. No. NATE-1946

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ヘパリン硫酸プロテオグリカンを主な基質として認識するヘパリン分解ライアー。ヘパリナーゼⅠおよびⅢは、さまざまな生物学的プロセスにおいて重要な役割を果たします：細胞成長因子の相互作用、細胞-リポタンパク質の相互作用、新血管形成。これは、2-O-硫酸化 α -L-イドピラノースウロン酸および β -D-グルコピラノースウロン酸残基の存在下で、高度に硫酸化された多糖鎖を切断します。

別名 ヘパリナーゼ；ヘパリンリオース；ヘパリンエリミナーゼ；ヘパリン硫酸リオース；ヘパリン硫酸エリミナーゼ；ヘパリチン硫酸リオース；ヘパリナーゼⅠ

製品情報

種 フラボバクテリウム・ヘパリヌム

由来 E.coli

形態 パウダー

EC番号 EC 4.2.2.7

CAS登録番号 9025-39-2

活性 ~ 100IU/mg

特異性 ヘパリン；ヘパラン硫酸（ヘパリンの特定活性はヘパラン硫酸の約3倍高い）。

単位定義 1国際単位（IU）の再組換えヘパリナーゼⅠは、35 °CおよびpH 7.0で、豚の粘膜ヘパリンから1分あたり1.0 μ moleの不飽和オリゴ糖を放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

安定性 ヘパリナーゼⅠの有効期限は製造日から12ヶ月で、PBS中で-96から-20 °Cで冷凍保存されます。